



インタビュー

巻頭言

「笑顔」が誘う魅力ある観光地域づくり  
観光推進組織の使命を問う

北海道大学  
観光学高等研究センター特任教授  
木村宏

P 1

特集

## 株式会社型DMOという挑戦

①

### 株式会社型DMOを概観する

最初にこれまでの観光地域づくりの施策と観光地域づくり法人の変遷をみてみよう。それは2003年の小泉内閣総理大臣施政方針演説から始まった

(公財)日本交通公社  
観光経済研究部  
上席主任研究員  
中野文彦

P 4

②

### 事例にみる株式会社型DMO

取材文:  
(公財)日本交通公社観光経済研究部  
中野文彦・川村竜之介・武智玖海人

P 10

1 阿寒アドベンチャーリズム株式会社

NPPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構(北海道釧路市阿寒湖温泉)  
「持っているものは世界に負けていない」。国際リゾートの実現は株式会社とNPPOの両輪が担う

P 11

2 大雪山ツアーズ株式会社(北海道上川町層雲峡温泉)

地域の課題を考える「協議会」が株式会社をつくった

P 17

3 株式会社NOTE

一般社団法人ノオト(兵庫県豊岡市、養父市、朝来市、丹波篠山市)  
営利、非営利の組み合わせが、古民家と地域再生の全国展開には最適なスキームだ

P 22

4 株式会社デイスカパーリンクせとうち(広島県尾道市)

自分たちの住みたい街をつくる会社

P 26

### 5 株式会社ものべみらい

一般社団法人物部川DMO協議会（高知県南国市、香南市、香美市）  
必要なのは事業会社の位置づけの明確化、地域金融機関の協力、人材の確保と育成

P 31

### 6 株式会社有田まちづくり公社（佐賀県有田町）

利益の追求なしに観光事業はできない。町には判断し、負担し、リスクを負う当事者が必要だ

P 37

参考事例

一般社団法人BOOT（ぶと）（福島県西会津町）  
「志と行動によって人を集め、生業を生み出す」非営利組織の挑戦

P 43

インタビュー

## ③ 専門家からみた株式会社型DMO

「株式会社」には、

「稼ぐ」ための人材、組織、資金が欠かせない。

地域はそれらをどのように得ていくべきか。

藤田直人（NECキャピタルソリューション（株）執行役員新事業推進部担当）

竹下省吾（肥後銀行地域振興部地方創生室長）

田蔵大地（株日本人材機構 創生事業本部ディレクター）

P 47

視座

## 株式会社型DMOの課題と展望

—中野文彦

「地域経済活性化を担う組織」の取り組みの要点とは

P 53

活動報告

（報告）公財）日本交通公社観光文化情報センター 副主任 研究員 門脇 茉海

### 第18回 たびとしよCafe 開催

銀座のまちづくり〜変わり続けるまちのルール〜

P 55

（ゲスト）全銀座会・（社）銀座通連合会・銀座街づくり会議 事務局長 竹沢 えり子

### 第29回 旅行動向シンポジウムを開催

（ゲスト）ベトラ株式会社 取締役執行役員 倉上 智晴  
ニモコ町長 片山 健也

P 61

【連載】わたしの1冊・第17回

### 『坂の上の雲』

司馬遼太郎 著

道後御湯  
ホテル権館 代表取締役  
宮崎光彦

P 65

観光を学ぶということ・第5回

### 関西学院大学 荒山ゼミ

—荒山正彦  
関西学院大学 文学部 教授

目の前にある観光は、必ず歴史の地層を持っている

P 66

「旅の図書館」にある特集関連の蔵書

P 70